

2014 年 3 月 5 日

日本ダイカストマシン工業会で当社キャストソリューション G が講演

日本ダイカストマシン工業会主催の技術セミナーが 2 月 7 日(金)に東京都港区の機械振興会館で開催され、例年以上の 120 名を越える参加者を集め、盛大に開催されました。

当社からは、技術開発部キャストソリューション G の田中元基が「給湯・射出部における生産性向上の取り組み」と題して、ダイカストマシンの操作性・機能性向上の取り組みを紹介しました。熔融金属をダイカストマシンのスリーブに汲み入れる「給湯部」と、汲み入れた熔融金属を金型へ送り込む「射出部」について、安定稼働や動作時間の改善による生産性向上の可能性を示した内容で、参加者に興味深く聞いて頂きました。

当社では、新機種開発のほか、ダイカストマシンが常に安定稼働し、高品質な製品を生産できるよう、日頃から操作性、機能性の向上に取り組んでいます。今回の講演で、当社の取り組みを多くのお客様に知っていただく良い機会になりました。今後も継続して、お客様に喜んでいただける機能の開発に取り組んでいきます。



講演の様子